

開票

郡下タクシー界の

人氣投票

(三月二十七日正午現在)

- 一、六七七 尼子タクシー(平)
- 一、六五四 三九二タクシー(平)
- 一、二四九 旭タクシー(四倉)
- 一、一二五 磐城タクシー(平)
- 一、〇三八 三井タクシー(平)
- 八四四 野崎タクシー(平)
- 八二八 海氣館タクシー(四倉)
- 五一九 昭和タクシー(平)
- 一五六 菊地タクシー(平)
- 八一 植田タクシー(植田)
- 七五 すまやタクシー(小名)
- 三七 芹澤タクシー(平)
- 二九 鈴木タクシー(湯本)

各タクシーの猛襲 遂に亂戦となる

先頭を競ふ尼子と三九二 決勝点へはまだまだ遠し

本社のタクシー界人氣投票は、ますます混戦状態となつて來て過般來より絶えず當選圏内を徘徊してゐた尼子タクシーが昨日第二位となり本日正午に至つて約四百七十票を獲得し再び首位を占むるに至つたのは實に巧みな策戦振り然るに一方三九二タクシーもよく奮闘をつづけてゐるので仲々油断はゆるされず昨日第三位を占めた四倉の旭タクシーは

々として前進を續けて居る又昨日四票を得た芹澤タクシーも本日三十余票を得て居るが同タクシーの人氣も幾何なる進展を見るかは目下の處豫想を許されないし郡南の人氣を一身に背負つ

小名濱港内に

砂の暗礁が出現

潮流の關係から 近く技術官實査

石城郡小名濱漁業組合では潮流の關係から最近港内に漂砂埋没し漁船の荷揚に困難なので、これが處分法につき指示を仰ぐため二十六日立花組合長から縣經由農林省に技術官派遣方を申請した、なほ東京市淺野總一郎氏から出願の東方江名町地内埋立約(九千坪)工事は既に決定してゐることであるが右の影響があるので派遣される技術官の實査を乞ひ押しかける

失業者の群

海中基礎工事 愈取りかゝる

既報小名濱商港もいよゝ六年度から防波防砂の基礎工事に取かゝることとなつて目下築港事務所では諸般の準備に忙殺されてゐるが同工事には少くとも二百名の勞働が收容されるところから縣下は勿論のこと遠く茨城縣、宮城縣各方面の職業紹介所から盛んに失業者の就職を申込んで來る

平町會召集

三十日に

平町會は來る三十日午後一時より平町會議室に召集されるが協議事項は左の如くである

- 一、昭和五年度事業繰延の件
- 一、土木費健康費支出變更更正の件
- 一、昭和六年度入出豫算追加の件
- 一、昭和六年度土木費補助申請の件
- 一、商業學校教員慰勞金給

錦と植田 競

其の他は 大方決濟

石城郡勿來、江名、四倉、大浦、草野、夏井、高久、豊間、錦の各町村地内の七十六町歩に亘る海濱地拂下げは政府の方針として過般平稅務署で嚴密調査を遂げられ、地元民に一反歩最高四百圓最低五圓の程度で六十町歩を八千餘圓で拂下げたが未だ同郡錦村の十六町歩が地元民及び植田町民の競願から未だ拂下げが決定せず同署でも行惱んでゐるが近く地元民の錦村に圓滿協定するものと觀られてゐる

寺小屋教場

戸渡校昇格 影を潜めた

石城郡上小川村では今回村會に於て戸渡部落内にある庭教場を昇格する事に議

◆ 丁を深く入れ更に骨を足を取り干切りにして冷し青豆を混ぜ

◆ けんちん汁の上身を背を残りし、人参は五分位の

◆ 三枚おろしの様に千切りにしてサツト

◆ 鯛の腹に煎豆腐を一杯詰め込み、切口を妻揚げにて留め、竹の皮にのせて蒸籠に入れて十分間位張

◆ 油、砂糖、調味料を火にて茹で取り出し

◆ 入れ椎茸人参を入れて皿に盛る。

◆ 豆腐は摺み崩して沸騰させ、豆腐を身の背側に添えて茹で椎茸は水に浸し入れて煎り豆腐を作

◆ 決したが分教場校舍並に敷地を其儘戸渡部落に寄附し現在四十七名の児童は來る新學期より五十三名になるのであるがこれによつて本郡下最後の寺小屋式教場も影をなくした

磐崎消防協議

石城郡磐崎村消防組では二十五日午前九時より同村役場に於て幹部會を開催し湯の岳山上の植林其他を協議した

平町人事

- △ 出生
 - △ 四丁目五二 染野孫兵衛四男秀男
 - △ 長野縣北佐久郡本牧村 眞山嘉四郎(二六)二丁目三〇馬目ヒテ(二二)
- 死亡
 - △ 鍛冶町六 菅本キン(七二)

郡下タクシー界の 人氣投票懸賞募集

| 紙用票投 | |
|------|-----|
| 名姓所住 | 名會商 |
| | |
| | |
| | |

常磐毎日新聞社

小なき 戦士の胸に 運命のベルが鳴る

試験の始まり

愈々今日の午前九時から平町における警中、警女、平商の入學考査試験が

一齊に開始された

先づ
算術、次が國語、最後に地歴理科の綜合、各五十分宛の筆答試問で明日は國語、次が算術の筆答試問後、地歴理科の口頭試問、最後の二十九日は身体検査で合格者発表は三十一日正午

警女 今日の一時間目が

國語數學の綜合、二時間目も同様各五十分宛で午後から口頭試問、明日もこれを繰返して二十九日には身体検査、合格者発表は三十一日正午

平商 今日は一時間目が國語五十分、次が算術四十分、三時間目は口頭試問、明日は身体検査、合格者発表は三十日午前九時

といふわけで考査時間のインターバルは各校とも十分間。各校の入學定員

志願者 及今初日の欠席者は

定員 志願者 欠席者
警中 二五〇 三五九 九
警女 二〇〇 三四九 一〇
平商 一〇〇 一七五 三

興奮と緊張のシーン

奥にパツサリ首打つ音 附添へ・オン・パレード
といふ数字であるが何がさうて貴重な、一年間の苦闘が「常識考査を行ふ積り」なんていふ簡単な文字の表現で片付けられるんだから正に子心親知らずといふところである、それで今日の第一日目——昨夜の風がまだ残つてゐる朝、道路の水たまりに陰鬱な空が映つて受験児童の

心理を語るかのやう

であるが九時の定刻へ緊張と昂奮に胸おどらせた小なき戦士が、七時頃からぞろ／＼と押しかけてゆく、殊に警女の控室には家にちつ

櫻花の匂ふ下に

恒例の忠魂慰靈祭

松ヶ岡公園忠魂碑前に
來月十日の賑ひ

石城郡聯合在郷軍人分會並に町村長會聯合の忠魂慰靈祭は恒例により四月十日を

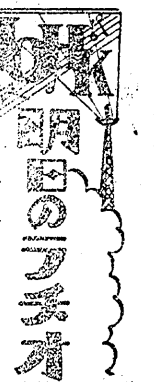
トシ花の平町松ヶ岡公園忠魂碑前廣場に執行すべく目下準備中であるが當日は郡下の遺族外傷病家族をも招き厚く弔慰の意を表する筈

で帝國在郷軍人會長代理を始め若松聯隊區司令官、知事代理その他地方名士數十名列席すべく平町各學校の

としてゐられないで愛兒激勵のために出かけたバ、ママ、を始め、いとしい教へ子を案ずる受持教師、角帽を被つた都のアンちゃん、晴着に化粧した七三の姉さん、これまさしく「附添へオン・パレード」さうさうしてゐる中に考査開始のベルが控所の隅々にとゞろき渡る、瞬間「奥にはパツサリ首打つ音」といふ

寺小屋の緊張したシーン

そのまゝだ、邊りにむらら松王の君と千代さん達はギツクリと胸にこたへる不安と焦燥のうちに試験場風景は刻々と展開されてゆく、暫らくすると試験場から出てきた児童を圍んで欢声やら嘆聲やら勵聲やらで控所は實に騒しくなり児童の運命はかくしてきめられるのである



今夜は北西の雨
小雨晴後明日は
北西の風天気良
き見込み

- 前七、〇〇 ラヂオ体操
- 前九、〇〇 氣象通報
- 前九、〇五 經濟市況
- 前九、一〇 料理献立「小兒及病人用献立」第四菊地貞子発表 日用品値段
- 前九、三〇 經濟市況
- 前一〇、三〇 家庭講座「藥の常識」今野運治
- 前一一、四〇 經濟市況
- 正午 時報
- 後〇、〇五 放送舞臺劇
- 一 戀女房染手綱重の井三

百五十圓を渡した處四ヶ月を經過する今日に至るも工事に着手せず請求しても應ずる模様がないからだ

若者よ 何故青訓を嫌ふのか

職業の不揃ひと 一般の無理解が 彼をかうさせる

平町では青年訓練所の入所率が年々お話にならない不成績なので今年も目下當局と協力勸誘募集に大奮となつてゐる入所該當者は約三百名に 達するのだが昨年度などは僅に三十名に満たなかつた有様で今年も該當者は約三百名であるが現在の状態では三十名ソコ／＼であらうとみられてゐるがこれは主として職業の不揃ひが原因となつてゐる様だ

が未だに家庭の理解が、乏しいため希望あるも實際上出席し得ないものがある有様なので壯丁検査において縣下でも稀

四五年間も 不當な耕作 拂下げ金を

石城郡三阪村松崎保房外三十二名は昭和元年同二年の二回に亘り平稅務署管内三阪澤渡兩村地内の耕地を二

- 後五、〇〇 (子供の時間) 「働く人々の話」第五話 私の仕事と希望 仙臺市電車業務所誌 車掌久板一應
- 後五、三〇 經濟市況
- 後五、四五 今晚の番組豫告
- 後六、〇〇 童謡と童謡劇
- 「獨唱」どん／＼「土橋」外松浦和子 作曲ピアノ伴奏 貞子 伴奏 貞子 伴奏
- 「ボックリッ」外 岡村恵子 伴奏 三ノモア劇「マリアの失敗」岡村恵子外
- 後六、三〇 最新自然科学講座「自然界に於ける生物の地位と特性」第二講 篠原雄

- 後七、〇〇 全國ニュース 氣象通報 告知事項 番組
- 後七、二五 講義「ゴドモの体育とよい運動具」今井熊太郎
- 後八、〇〇 獨唱と獨奏
- 「テナー」獨唱「蜜柑採り」の唄 外 テノール獨唱 貞子 伴奏
- 獨奏 清田繁 二ガアイオリン 獨奏
- 「調長」ロマン
- 後八、三〇 舞踊音楽「素襖落」松本幸四郎 阪東三津五郎 中村福助 其他
- 後九、四〇 時報 全國ニュース 氣象通報 番組 告知事項

萬六千四百圓で拂下げたがその後一萬六千七百餘圓を支拂つたのみで前記松崎の八百五十圓を最高に總計九千三百餘圓の未納あり再三再四納付方を督促したが依然未納の儘耕作してゐるのと同署でも過去四五年間も放任しておくのは當局の面目にも關するので去る二十五日署長係員が協議の結果斷然最後の強硬手段をとる事となつた、右につき當局では一兩日中に未納者に對し夫れ／＼通告することに

俳優見習

巡業中盗む

宮城縣刈田郡白石町生れ千葉孝太郎(ト)假名は俳優見習となり地方巡業中去る一月六日石城郡湯本町木炭商山崎武頼方から現金十圓三月二日平町警察館から男物袴二枚窃取し廿五日平署員に檢舉さる

謹告

滿鐵招聘の使命を果して恙なく歸る川崎本社長は明二十八日午後一時五十一分平驛着と共に旅装を解かず直ちに會場マルトモホールに趨いて御挨拶を申し上げることになりましたから當日午後二時まで會場へ御來臨下されたく辱知各位へ謹告し致します

常磐毎日新聞社

